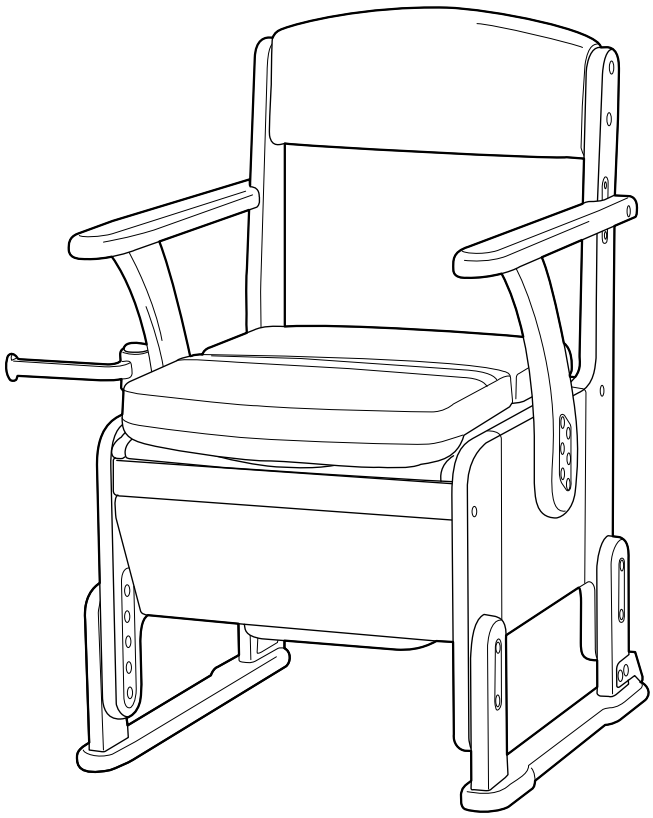
安寿（あんじゅ）

大切にしたい。
自立への気持ちと思いやり。

家具調トイレ　桐匠
〈標準便座〉〈ソフト便座〉〈暖房便座〉〈快適脱臭〉〈暖房・快適脱臭〉
共通取扱説明書

●このたびは家具調トイレ桐匠をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
●正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
●取扱説明書は大切に保管してください。

最大使用者体重
100kg以下



もくじ

必ずお読みください

各部のなまえ　1~3
■各部のなまえ／仕様／サイズ

安全上のご注意　4~8
■使用前のご注意
■使用中のご注意
■お手入れ上のご注意
■使用中のご注意（快適脱臭・暖房便座共通）
■使用中のご注意（快適脱臭仕様のみ）
■使用中のご注意（暖房便座仕様のみ）

組みたてかた・使いかた

組みたてかた　9~11
1キャスターを取り付ける
2ペーパーホルダーを取り付ける
3脱臭器を取り付ける（快適脱臭の場合）
4暖房便座のスイッチボックスを固定する（暖房便座の場合）

使いかた　12~13
1便座・座面高を調節する
2ひじ掛けの高さ調節方法
3快適な使いかた
4分解・組立方法

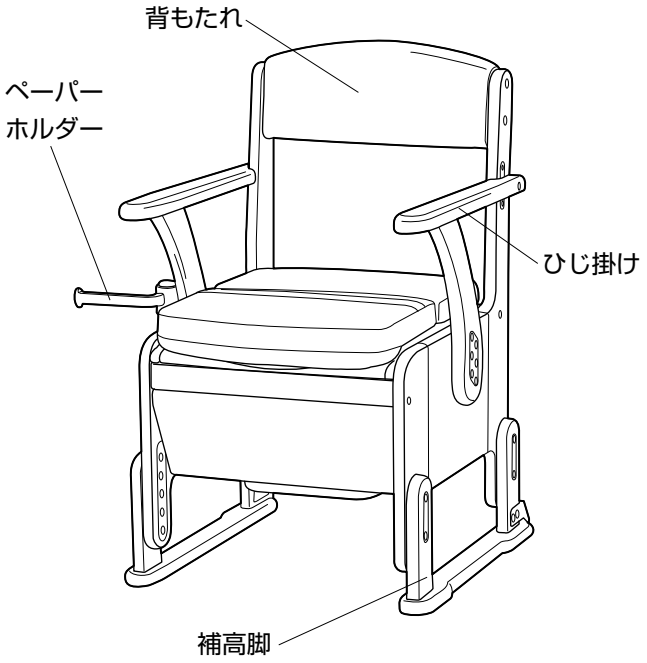
お手入れの方法　14・15
1分解・組立方法
2洗浄方法
3脱臭器の洗浄方法（快適脱臭の場合）

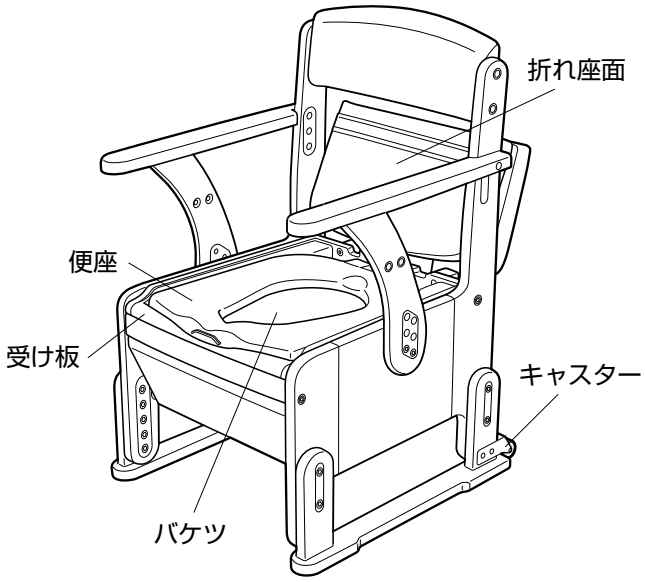
困ったとき

故障かな？と思ったら　16

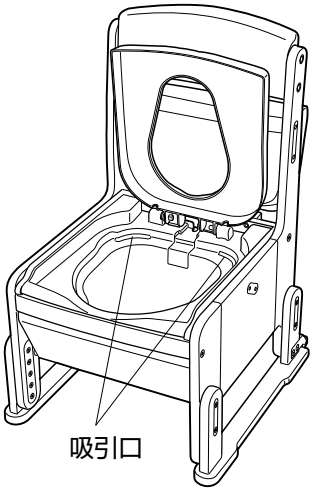
ARONKASEI CO.,LTD.

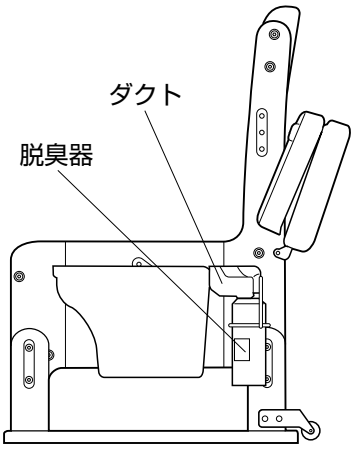
各部のなまえ



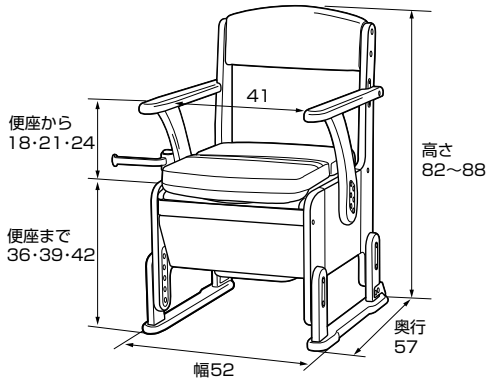


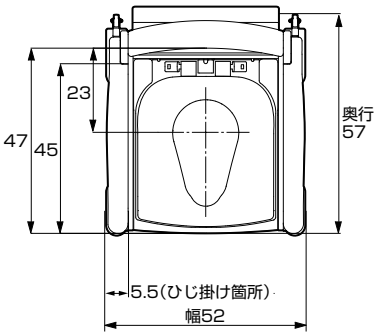
快適脱臭

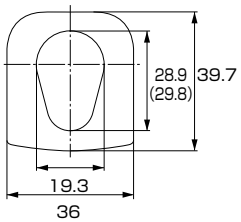




■サイズ（単位cm）



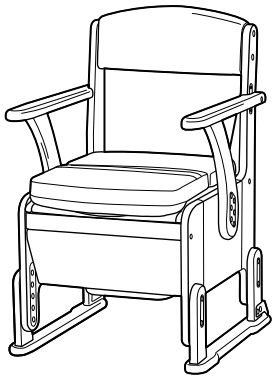




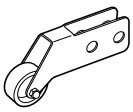
( )内寸法はソフト便座

各部のなまえ

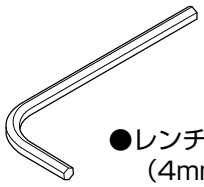
■部品一覧　共通



●本体　1個



●キャスター　2個



●レンチ2本
（4mm）

●防臭消耗品
●K型便座カバー2枚
（ソフト便座・暖房便座タイプにはついていません。）

●キャスター用ボルト　4本（M6×15mm）
●キャスター用ナット　4本（M6×12mm）

●ペーパーホルダー
1個

●ペーパーホルダー
軸受け　1個

●ペーパーホルダー用ボルト　2本（M6×20mm）
●ペーパーホルダー用ナット　2本（M6×17mm）

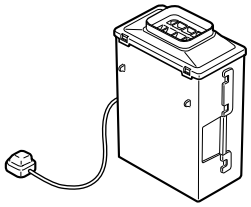
■仕様

ポータブルトイレ本体			
材質	構造部材		天然木（桐、ウォルナット、ラバーウッド）
	表面加工		ウレタン樹脂系ハードコート塗装
	張り材		合成皮革（PVC）
	クッション材		ウレタンフォーム
	受け板・バケツ		ポリプロピレン
	便座	標準／暖房便座	ポリプロピレン
		ソフト便座	ソフト便座：EVA樹脂（抗菌加工） 便座ベース板：ポリプロピレン
寸法	幅52×奥行57×高さ82～88cm		
重量	約10.9kg（標準便座仕様） 約11.4kg（ソフト便座仕様） 約11.9kg（暖房便座仕様） 約11.6kg（脱臭仕様） 約12.6kg（暖房・脱臭仕様）		
バケツ容量	10ℓ		

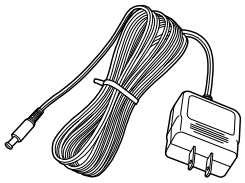
廃棄上のご注意　おすまいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

各部のなまえ

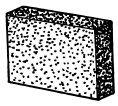
快適脱臭仕様の場合



●脱臭器1個



●ACアダプター1個

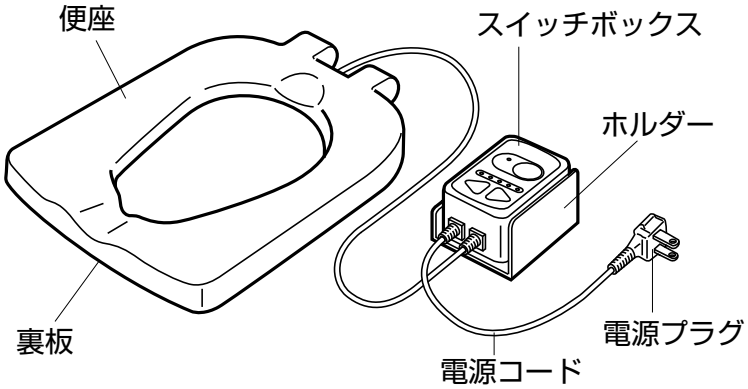


●プレフィルター1個

■仕様

脱臭器		
材質	本体	ポリプロピレン
	接続ダクト	ポリエチレン
	プレフィルター	ポリウレタン
	吸着材	触媒配合ハニカム活性炭
寸法	幅13.5×奥行8.5×高さ19cm	
重量	約0.7kg	
電源	AC100V（50/60Hz共用） DC12V（ACアダプター使用）	
消費電力	約5W	
脱臭方法	吸着脱臭方式	
吸着材寿命	約7年（1日1時間使用した場合）	
動作	人体を感知し自動的に起動 最終感知から5分後に停止	
コード長	約1.9m	

暖房便座仕様の場合



■仕様

品　名	KX暖房便座
材　質	便座・裏板：ポリプロピレン スイッチボックス・ホルダー：ABS
寸　法	435×360×38mm
定　格	交流100V-53W
表面温度	温度調節範囲約30～40℃
発熱体	チュービングヒーター
コード	ビニールコード (長さ本体側約0.9m、電源側約1.6m)
安全装置	温度ヒューズ
重　量	約1.2kg

電気代について

●標準消費電力は、室温10℃・便座温度35℃（便座温度調節ランプの中央点灯）で平均約18Wh。
1日24時間通電した場合、1日当たり約10円。
1ヵ月（30日）当り約360円が目安となります。（1kwh=25円39銭で計算）

便座表面温度について

室温5℃のとき、便座温度調節ランプの左端点灯（最低設定、黄色ランプ点灯）で約30℃、右端点灯（最高設定、赤ランプ点灯）で約40℃となります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

この製品は、室内で使用する為の「ポータブルトイレ」です。
それ以外の目的での使用はおやめください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
⚠注意	誤った使いかたをすると「障害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

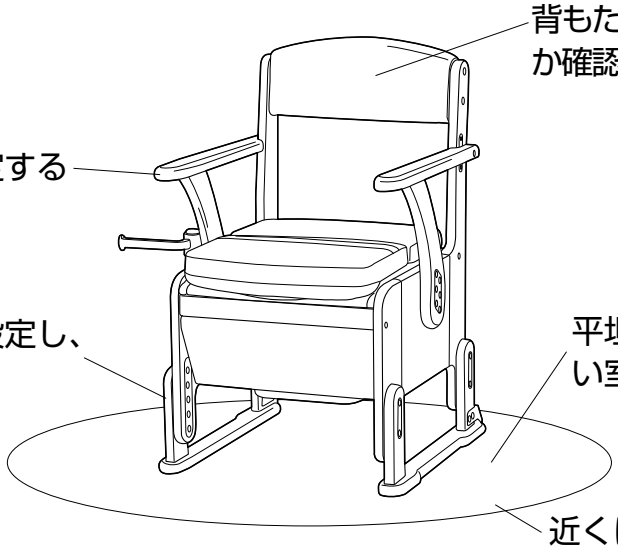
してはいけない「禁止」内容を説明しています。

使用前のご注意（必ず確認してください。）

必ず実行すること

正常な状態で使用してください。

正常な状態



絶対にしないこと

⚠ 警告

不安定な場所や、近くに火気や水気がある場所には設置しないこと

・浴室内など湿気の多い場所
・直射日光の当たる場所
・ストーブ等火気が近くにある場所
・床が平坦でなく不安定な場所

不安定な場所や近くに火気や水気がある場所に設置すると、
火災・変形・変色・などが起こり、場合によっては転倒し**けがの原因になります。**

正常でない状態では使用しないこと

脚、ひじ掛けを取り外しての使用、各部のネジが緩んでいる状態等、
正常でない状態で使用すると、**けがの原因になります。**

安全上のご注意

使用中のご注意

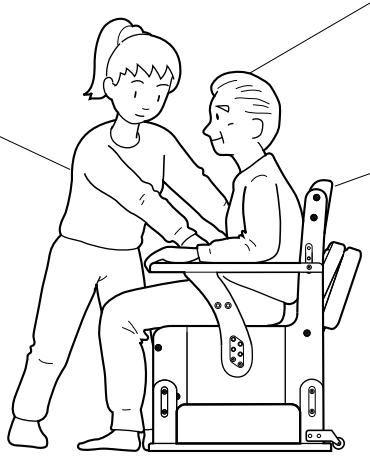
❗ 必ず実行すること

安全な使い方をしてください。

安全な使い方 正常な状態のポータブルトイレに、体重100kg以下の使用者が正しく座り、排泄を行っている。

使用者が自分自身の身体を十分に安定させられないときは、介助者が付き添うこと

※フィッティング（高さの設定など）は、お買い上げの販売店やケアマネジャーなど専門家に相談してください。



体重が100kg以下の方が使用してください。

折れ座面の開閉は必ず持ち手部を持って行うこと
別の部分を持って行うと指をはさむ原因になります。

※座面を折りたたむときは、指をはさまないよう注意すること

🚫 絶対にしないこと

⚠ 警告

体重が100kgを超える方は使用しないこと
本体が破損し、**転倒やけがの原因になります。**

座面以外の部分に過度な力を加えないこと
背もたれをてすりがわりにする、ひじ掛けの上に腰掛ける等、フタを閉めた状態での座面以外の部分に過度な力を加えると、**破損し、転倒やけがの原因になります。**

座面の上に立たないこと
座面を折りたたんだ状態で座面に過度の力をかけないこと
本体が転倒したり、座面が破損し、けがの原因になります。

子供、幼児を遊ばせる等、他の用途では使用しないこと

本体を移動させる時は、物をのせたまま移動させないこと
・人や物を座せたまま移動させる
・バケツ内に水や汚物を入れたまま移動させる
等、物を乗せたまま移動させると、**故障、けが、服や床を汚す原因となります。**

⚠ 注意

落としたり強い衝撃を加えないこと
本体は柔らかい桐材でできているので、強い衝撃を加えたり、硬いものに当てたりすると破損・凹みの原因になります。

キャスターで本体を移動させる場合、無理な段差や凹凸面では行わないこと
製品が破損する原因になります。

肘掛け先端を持って、本体を持ち上げないこと
肘掛けが破損したり、けがの原因になります。

安全上のご注意

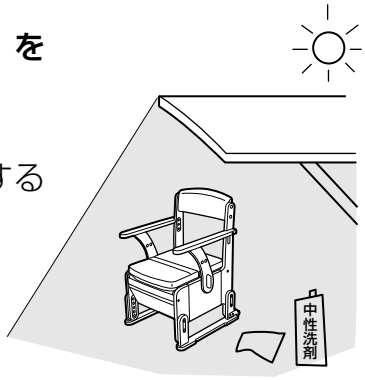
お手入れ上のご注意

必ず実行すること

正しくお手入れをしてください

正しいお手入れの仕方

スポンジかやわらかい布に住宅用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませてふきとってください。
便座・受け板は、本体から取り外すことができます。
快適脱臭タイプの場合、受け板、ダクト部分を分解して掃除することができます。



※詳しいお手入れ方法は15ページ～「お手入れの方法」をご覧ください。

定期的に各部にゆるみやガタツキなど、異常がないか点検すること
本体が不安定となり、**けがの原因になります。**

各部の調節（高さ調節など）については、お買い上げの販売店かケアマネジャーなど専門家に相談すること

⚠ 警告

絶対に分解・修理・改造をしないこと
本体機能が正常にはたらかず、**けがの原因になります。**

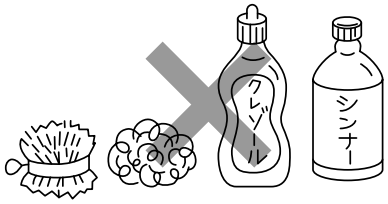
⚠ 注意

直接水をかけて洗わないこと　木部分の劣化・**はがれの原因になります。**

絶対にしないこと

次にあげるものではお手入れしないこと

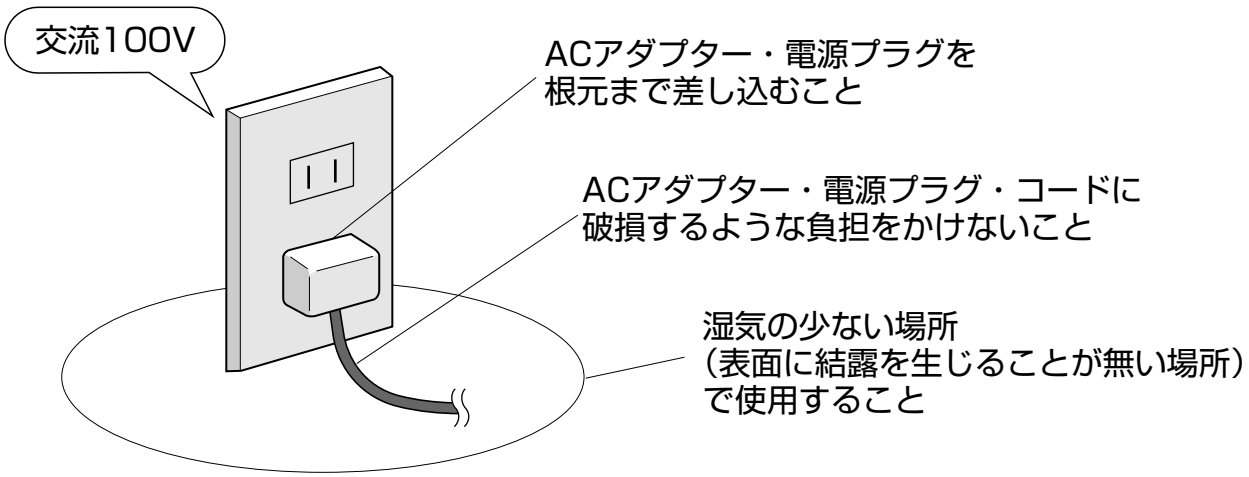
- **塩素系洗剤**
- **酸、アルカリ性洗剤**
- **シンナー**
- **クレゾール**
- **その他製品を傷付けるもの**
- **タワシ**
- **研磨剤入りのスポンジ**
- **磨き粉**
- **塩素系薬剤をかけての殺菌、消毒**



製品が劣化し、**けがの原因になります。**

安全上のご注意

使用上のご注意　（快適脱臭・暖房便座共通）



⚠ 警告

必ず実行すること

ACアダプター・電源プラグのほこり等は定期的に取り除くこと
ACアダプター・電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。長期間使用しないときはACアダプターを抜いてください。

長期間使用しないとき、本体を移動させるとき、お手入れの際には、ACアダプター・電源プラグをコンセントから抜くこと
コンセントから抜くときは、手が濡れていないことを確認し、コードを持たずに必ずACアダプター・電源プラグを持って引き抜くこと
コードの破損、感電、ショート、火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは、使用しないこと
火災・感電の原因になります。

焦げ臭いなど異常がある場合は、すぐACアダプター・電源プラグを抜くこと
感電や火災の恐れがありますので、お買い上げの販売店または裏表紙のお客様相談室にご連絡ください。

絶対にしないこと

絶対に分解・修理・改造をしないこと
感電や発火の原因になります。

配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外では使用しないこと
他の器具と併用し、定格を超えると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火の原因になります。

ACアダプター・電源プラグ・コードを破損するようなことをしないこと
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、重い物を乗せたり、束ねたりしないこと
傷んだまま使用すると、感電やショートして、火災の原因になります。

脱臭センサー・暖房便座・スイッチボックスに小便や水をかけないこと
感電やショートの原因になります。

安全上のご注意

使用上のご注意　（快適脱臭仕様のみ）

絶対にしないこと

⚠ 警告

脱臭器の排気口に物や手を入れないこと
回転するファンにまきこまれ、けがの原因になります。また、ファンの故障の原因になります。

⚠ 注意

専用のACアダプター以外は使用しないこと
故障の原因になります。

脱臭器センサーを引っ張らないこと
脱臭器センサーを取り付けたまま受け板を持ち上げないこと
故障の原因になります。脱臭器を持ち運ぶときは、センサーやセンサーコード、ふただけを持たずに、必ず脱臭器の本体を持ち、センサーに手をそえて持ってください。

使用上のご注意　（暖房便座仕様のみ）

必ず実行すること

⚠ 警告

お子様・お年より・身体の不自由な人・皮ふ感覚の弱い人などが使用するときは、周囲が十分注意すること
低温やけどをおこすことがあります。
下半身マヒなど温度感覚のない方が暖房便座を長時間ご使用になるときは、スイッチボックスの電源スイッチを「切」にしてご使用ください。

絶対にしないこと

⚠ 注意

スイッチボックスを必要以上に引っ張らないこと
スイッチボックスをホルダーに固定したまま受け板を持ち上げないこと
故障・破損の原因になります。

便座を倒すとき、乱暴に扱わないこと
故障の原因になります。

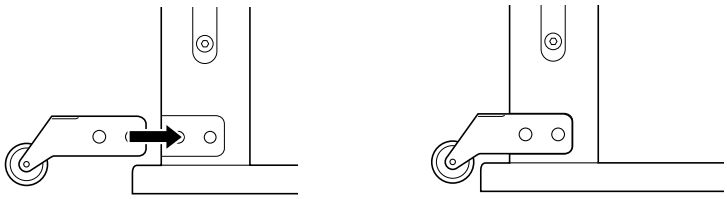
便座カバーはつけずに使用すること

組みたてかた

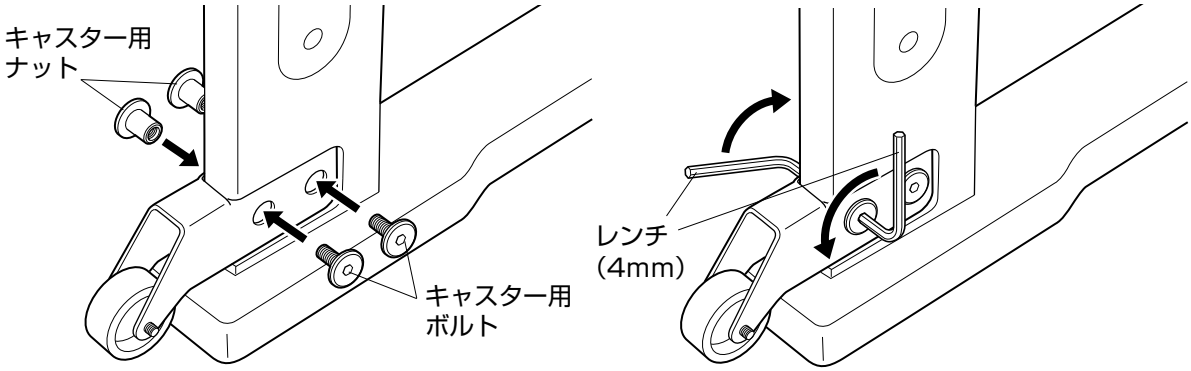
1 キャスターを取り付ける

補高脚を外してからキャスターを取り付けてください。

①キャスターを補高脚の後ろ支柱の溝に合わせてはめてください。

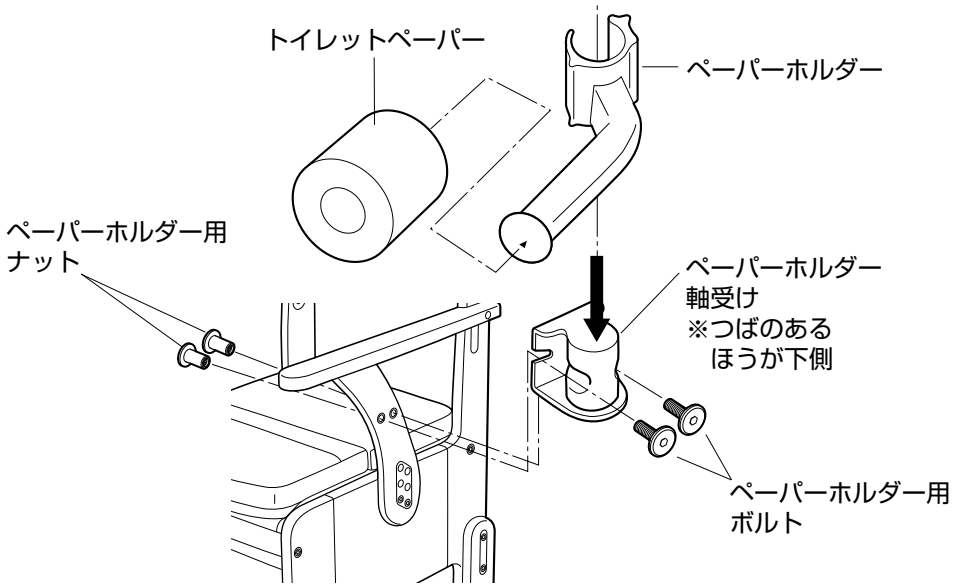


②キャスターと補高脚の穴位置を合わせて、付属のキャスター用ボルトナット（左2箇所，右2箇所）で固定してください。



2 ペーパーホルダーを取り付ける

①ご使用状況に応じて、左右のひじ掛けのどちらに取り付けるのかを決めます。
②ペーパーホルダー軸受けとひじ掛けの取り付け用穴の位置を合わせて、付属のペーパーホルダー用ボルトナットで2箇所固定してください。

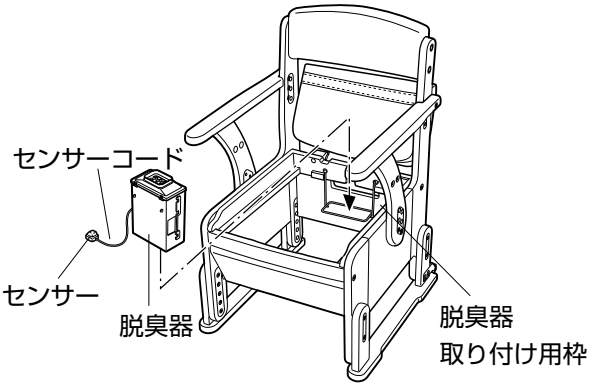


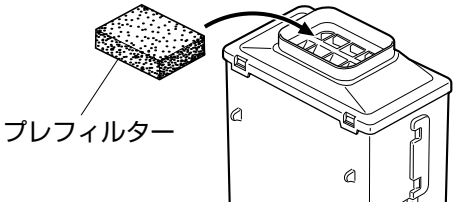
組みたてかた

3 脱臭器を取り付ける（快適脱臭の場合）

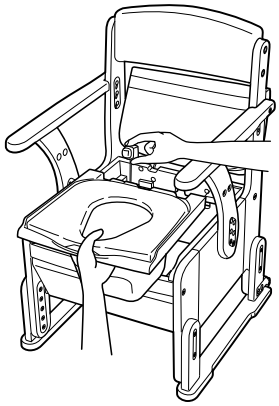
①折れ座面を開けて、受け板を本体から外してください。

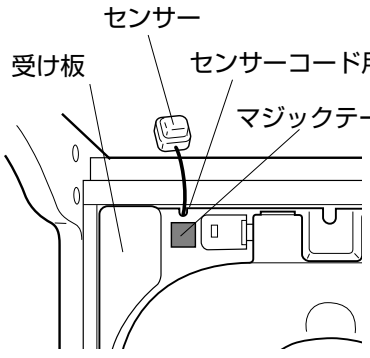
②脱臭器をトイレ本体の内側に取り付けます。脱臭器の吸引口を上方に向け、センサーコードが向かって左側にくるようにトイレ本体内部に取り付けられた金属製の枠に脱臭器を差し込んでください。
※プレフィルターが外れた場合は、脱臭器の吸引口に再度セットしてください。

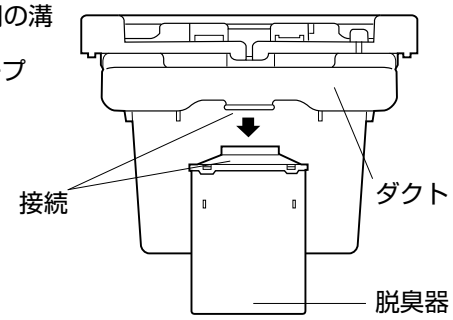




③センサーを片手で持ちながら、受け板をトイレ本体に取り付けます。その際、センサーコードが受け板のセンサーコード用の溝を通るように注意して下さい。はじめに、受け板の後方を本体にあててから取り付けると簡単に取り付けることができます。この時、接続ダクトの中央の穴と、脱臭器の吸引口が接続されているか、確認してください。



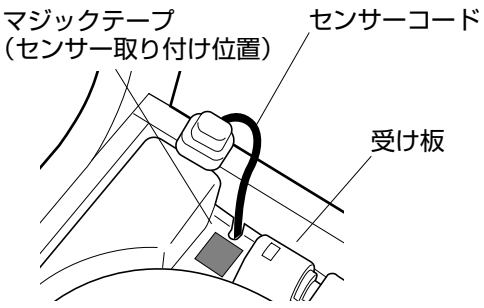




注意

- **接続ダクトは、しっかり接続してあることを確認すること**
- **異物等を挿入したり、はさみ込まないこと**
  吸引力を低下させたり、故障の原因になります。

④センサーを受け板のセンサー取り付け位置に取り付けてください。このときセンサーコードがセンサーの後側になるように取り付けてください。
センサーとセンサー取り付け位置にはマジックテープが付いており、簡単に着脱することができます。

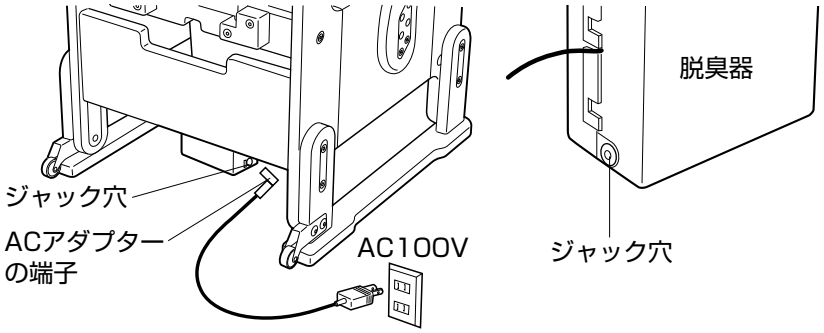


注意

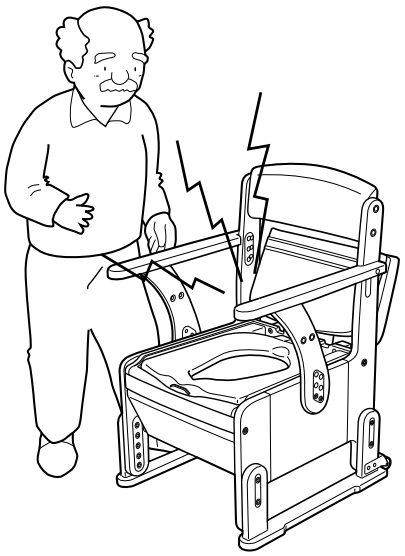
- **脱臭器センサーを引っ張らないこと**
- **脱臭器センサーを取り付けたまま受け板を持ち上げないこと**
  故障の原因になります。脱臭器を持ち運ぶときは、センサーやセンサーコード、ふただけを持たずに、必ず脱臭器の本体を持ち、センサーに手をそえて持ってください。

組みたてかた

⑤ACアダプターの端子を脱臭器本体の横にあるジャック穴に差し込み、ACアダプター本体を家庭用（100V 50/60Hz）コンセントに差し込んでください。約30秒後、センサーが待機状態となり、人体を感知すると脱臭器が運転を開始します。



⑥センサーは人の動きを感知し続けると運転を継続しますが、人の動きを感知しなくなってから約5分後に運転を停止します。ご使用中でも長時間一定の姿勢で着座されたときは、センサーが使用者の動きを感知しないため停止することがありますが故障ではありません。このようなときは、お体を前後に軽く動かすかセンサーの前に手をかざして、センサーが人体の動きを感知するようにしてください。

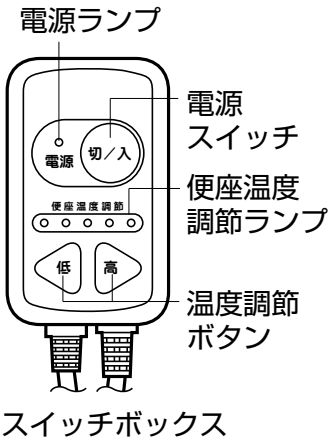


4 暖房便座のスイッチボックスを固定する（暖房便座の場合）

①スイッチボックスは、ポータブルトイレ本体の左右どちらにでも固定できます。
②ホルダーからスイッチボックスをスライドさせ外し、ホルダーの両面テープ側が、トイレ本体の側面に合うようにします。
③ホルダーの離型紙をはがし、本体の側面にしっかりと固定してください。
この際、本体のポケット、ヒジかけ固定ピンなどの作動のじゃまにならないよう注意してください。
④スイッチボックスをホルダーに差し込んでください。

使用方法

①電源プラグをコンセントに差し込むと、スイッチが入り電源ランプと便座温度調節ランプの中央ランプが点灯します。
②㊔㊓ボタンを押すとランプ表示が切換わり、便座表面の温度調節ができます。
③お好みの温度に調節してください。
※最低約30℃、最高約40℃（室温5℃のとき）の範囲で5段階に調節できます。



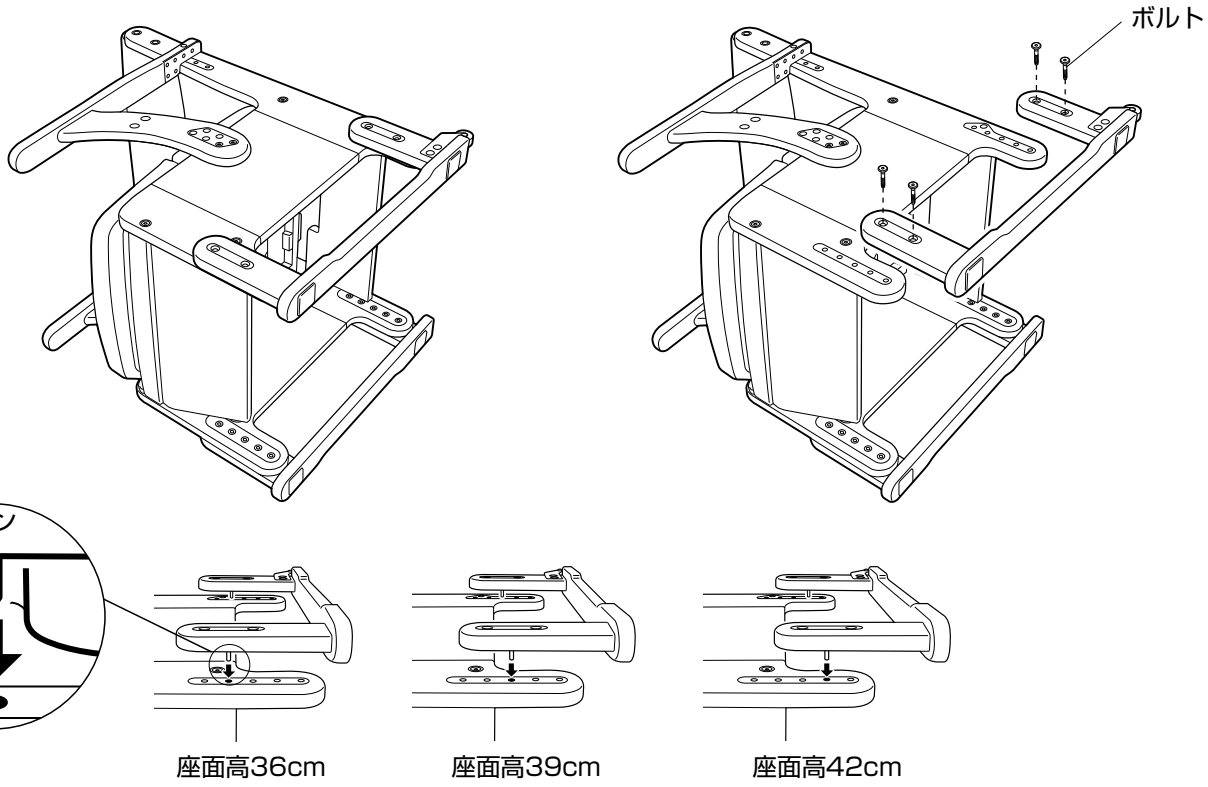
警告 **長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと**

注意 **スイッチボックスを必要以上に引っ張らないこと**
スイッチボックスをホルダーに固定したまま受け板を持ち上げないこと
故障・破損の原因になります。

使いかた

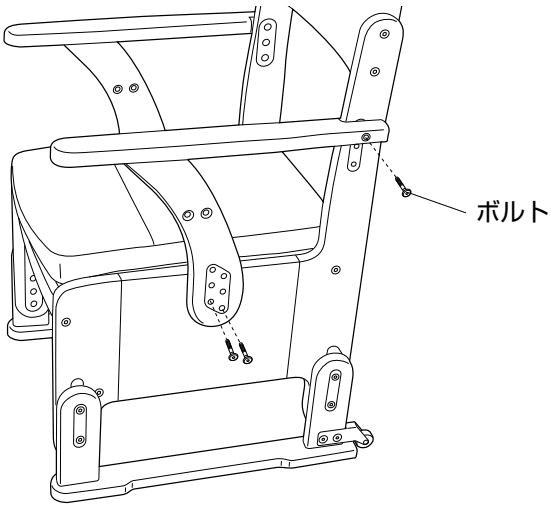
1 便座、座面高を調節する

ご使用になる方の体格にあわせて、座面の高さを3段階（36・39・42cm）に調節できます。
※本体を箱から取り出した時は、座面高36cmに設定されています。
高さ調節の方法は、本体を横倒しにして、補高脚を固定しているボルトをゆるめ、取り外します。
設定したい高さの穴にピンを差し込んで位置決めし、ボルト各2本（合計8本）で確実に固定します。



2 ひじ掛けの高さ調節方法

ひじ掛けの高さは、3段階（座面から18・21・24cm）に調節できます。
※本体を箱から取り出した時は、ひじ掛け高さ18cmに設定されています。
ご使用になる方の症状や体格に応じて、ひじ掛けの高さ調節を行ってください。
片側のひじ掛けは3本のボルトで取り付けることができます。



使いかた

3 快適な使いかた

本製品には、防臭消耗品が入っております。ご活用いただき、快適にお使いください。

①防臭消耗品の使いかた
バケツに約2Lの水（バケツ内側の2と表示のある線まで）を入れ、付属の防臭消耗品を入れてください。ポータブルトイレ用防臭剤、消臭剤フォームタイプ、消臭シートもご使用いただけます。（別売品）
快適脱臭の場合は、付属の消臭剤フォームタイプを併用することにより、自動停止後も長時間脱臭効果が持続します。

> ⚠ 注意
> **当社指定の防臭消耗品以外は使用しないこと**
> 脱臭器の吸着材は、臭いの成分を吸着するため、香料を含む薬剤を使用すると、吸着材の寿命が短くなる恐れがあります。

②便器に座る前に用便されてしまう場合もあります。あらかじめポータブルトイレ用消臭・防水シート（別売）を敷いておくと、より快適にお使いいただけます。

③折れ座面を開け、便座を上げて、バケツの蓋を外してご使用ください。
※バケツ内へは、テッシュペーパーなど、トイレットペーパー以外のものは入れないこと。トイレで処理する際、詰まる原因になります。

④使用後はポータブルトイレ本体からバケツを取りだして、
汚物をトイレに流してください。

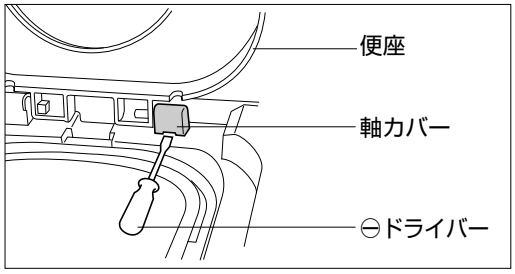
お手入れの方法

1 分解・組立方法

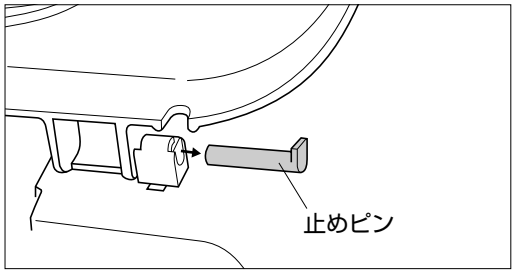
●お手入れや便座の取りかえを行う時

①折れ座面を開け、便座を上げる

②軸カバーの溝に⊖ドライバー等を入れ、上に引き上げる

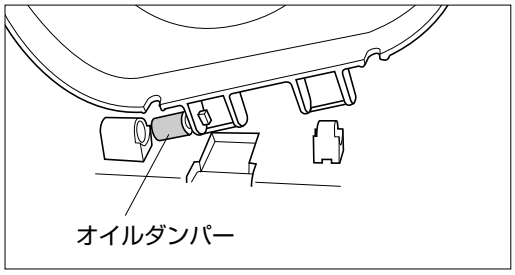


③止めピンをぬき、便座を軸受けから外す



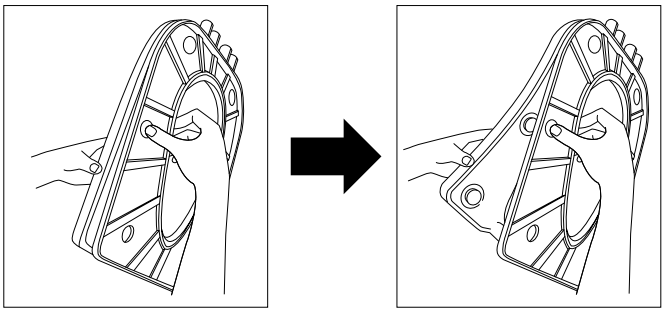
④最後に受け板の軸穴からオイルダンパーをぬき、便座を分解する

（オイルダンパーが軸受に残った時は、4の作業はいりません）
※組立てる場合は、4から逆の手順で行ってください。



ソフト便座は
便座ベース板から分解できます
裏面の凸部を押して分解してください。

⚠ 注意
ソフト便座と便座ベース板を分解する際、無理にひっぱらないこと
強く引っぱると、ソフト便座が破損します。



お手入れの方法

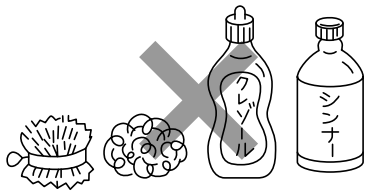
2 洗浄方法

①普段のお手入れは
いつまでも気持ちよくお使いいただくために、小マメに汚れを落としてください。
汚れはスポンジかやわらかい布に、住居用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませてふきとってください。

②少しひどい汚れには
便座・受け板は、本体から取り外すことができます。汚れがひどくなった時は、便座の分解・組み立ての方法の手順に従い取り外してください。

⚠注意

※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール、殺虫剤等は絶対に使用しないこと
木部の塗装がはがれたり、プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。



⚠注意

暖房便座仕様の場合
※便座・スイッチボックスには水をかけないこと
感電やショートの原因になります。

3 脱臭器の洗浄方法（快適脱臭の場合）

脱臭器のお手入れ
①ACアダプターを取り外し、折れ座面を開けて、センサーを受け板から外します。次に受け板をポータブルトイレ本体から外してください。

②脱臭器をポータブルトイレ本体から引き上げ取り外してください。

③ダクトは、汚れやほこりが溜りやすいので、時々ブラシ等で、ほこりを取り除いてください。また、落ちにくい汚れは、水で洗い流してください。

④接続ダクトと脱臭器の間にあるプレフィルターは、ほこりがたまりやすいので、月に１度は取り外して、やわらかいブラシ等でほこりを取り除いてください。

⑤脱臭器の取り付けは、10〜11ページ「脱臭器を取り付ける」の項目を参照してください。

⚠警告

※お手入れの際は、必ずACアダプターをコンセントから抜くこと
感電やショートして火災の原因になります。

⚠注意

※脱臭器は水洗いしないこと
脱臭器の内部に水が入ると故障の原因になります。
※センサーコードを引張ったり、折り曲げたりしないこと
断線して故障の原因になります。

故障かな？と思ったら

修理などを依頼される前に、本書をよくお読みの上、次の点をお調べ下さい。

快適脱臭

こんなとき	調べるところ・原因	処　置
においが取れない	プレフィルターにほこりがつまっていませんか	プレフィルターの掃除をする →P15
	受け板の吸引口、脱臭器排気口をふさいでいる物はありませんか	ふさいでいるものを取り除く
	接続ダクト・脱臭器がしっかり接続されていますか	正しく接続する →P10・11
センサーに手をかざしても作動しない	センサーが汚れていませんか	センサーを掃除する
	ACアダプターはしっかり差し込まれていますか	ACアダプターを差し込みなおす →P11
人がいないのに作動し続ける	座面は開いていませんか	座面を閉じる

暖房便座

こんなとき	調べるところ
電源スイッチを押してもランプが点灯しない	電源プラグが確実に差し込まれていますか？
便座があたたかくない	電源が 「切」 になっていませんか？
	設定温度が低くなっていませんか？
便座があつい	設定温度が高くなっていませんか？
電源ランプが点滅し、便座面があたたかくない	自動回路遮断が働きました。お買い上げの販売店にご相談ください。

●木製部分は天然素材なので、色や木目はカタログ等と多少異なる場合がありますのでご了承ください。
●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。

11.01

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル 0120-86-7735

（受付時間）祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
（12:00～13:00はのぞく）

アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-22-1 五反田ANビル4階 TEL(03)5420-1556
FAX(03)5420-7750

東京支店 ☎(03)5420-1562
大阪支店 ☎(06)6448-5127
名古屋支店 ☎(052)203-0396
福岡支店 ☎(092)741-1411
仙台支店 ☎(022)291-5477
広島支店 ☎(082)245-7100
札幌営業所 ☎(011)709-6011

910782-1